地域重点プロジェクトの推進状況

◯上川の農業の持続的な発展プロジェクト
◯道北広域観光地域づくりプロジェクト
◯ゼロカーボン北海道の実現及び自然共生社会・循環型社会の形成プロジェクト
◯生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靱な国土づくりプロジェクト
◯北海道型地域構造を支える人流・物流ネットワーク形成プロジェクト

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

道北連携地域 地域重点プロジェクトの各プロジェクトの概要

推進主体：国（赤字）、道（青字）

項目	1　食	2　観光	3　環境・地域づくり・暮らし	4　離島	5　社会基盤
地域のめざす姿	1 地域特性を活かした産業振興	2 多様な魅力あふれる観光の振興	3 豊かな自然環境との調和と、安全・安心な地域づくり	4 離島地域の振興	5 生活や産業を支える交通・情報ネットワークの形成
地域重点プロジェクトの各プロジェクトの概要	1－（1）上川の農業の持続的な発展プロジェクト	2－（1）道北広域観光地域づくりプロジェクト	3－（1）ゼロカーボン北海道の実現及び自然共生社会・循環型社会の形成プロジェクト	4－（1）道北広域観光地域づくりプロジェクト【再掲】2－（1）	5－（1）北海道型地域構造を支える人流・物流ネットワーク形成プロジェクト
	1－（2）留萌・宗谷の農業・水産業の持続的な発展プロジェクト	2－（2）魅力ある地域資源を活かした来訪促進プロジェクト	3－（2）生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靱な国土づくりプロジェクト	4－（2）留萌・宗谷の農業・水産業の持続的な発展プロジェクト【再掲】1－（2）	5－（2）生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靱な国土づくりプロジェクト【再掲】3－（2）
	1－（3）上川地域を支える担い手育成・人材確保プロジェクト	2－（3）るもいの「食」「自然」を活かした関係人口の創出・拡大プロジェクト【再掲】1－（5）	3－（3）安全・安心な地域づくりプロジェクト	4－（3）魅力ある地域資源を活かした来訪促進プロジェクト【再掲】2－（2）	5－（3）るもいの「食」「自然」を活かした関係人口の創出・拡大プロジェクト【再掲】1－（5）
	1－（4）上川地域の強みを活かした農林業振興プロジェクト	2－（4）自然の恵みを享受宗谷共生プロジェクト	3－（4）新エネルギー導入・活用推進プロジェクト	4－（4）るもいの「食」「自然」を活かした関係人口の創出・拡大プロジェクト【再掲】1－（5）	5－（4）魅力ある地域資源を活かした来訪促進プロジェクト【再掲】2－（2）
	1－（5）るもいの「食」「自然」を活かした関係人口の創出・拡大プロジェクト		3－（5）上川地域を支える担い手育成・人材確保プロジェクト【再掲】1－（3）	4－（5）るもい地域の未来を担う人材の育成・確保プロジェクト【再掲】1－（6）	5－（5）安全・安心な地域づくりプロジェクト【再掲】3－（3）
	1－（6）るもい地域の未来を担う人材の育成・確保プロジェクト		3－（6）自然と共生する上川地域づくりプロジェクト	4－（6）力強い宗谷の1次産業推進プロジェクト【再掲】1－（7）	5－（6）多様な人材で未来を拓く 宗谷創生プロジェクト【再掲】3－（10）
	1－（7）力強い宗谷の1次産業推進プロジェクト		3－（7）ポテンシャルを活かした「ゼロカーボンるもい」推進プロジェクト	4－（7）自然の恵みを享受宗谷共生プロジェクト【再掲】2－（4）	
			3－（8）るもい地域の未来を担う人材の育成・確保プロジェクト【再掲】1－（6）	4－（8）安全・安心な地域づくりプロジェクト【再掲】3－（3）	
			3－（9）自然の恵みを享受宗谷共生プロジェクト【再掲】2－（4）	4－（9）新エネルギー導入・活用推進プロジェクト【再掲】3－（4）	
			3－（10）多様な人材で未来を拓く 宗谷創生プロジェクト	4－（10）多様な人材で未来を拓く 宗谷創生プロジェクト【再掲】3－（10）	

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

Ⅲ 地域重点プロジェクト

1－（1）
上川の農業の持続的な発展プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道北連携地域（上川）　（1/1）

1　食関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　1　地域特性を活かした産業振興

【プロジェクトの概要】
食料安全保障を支える上川の農業・食関連産業の持続的な発展に向け、「我が国を先導する農業の生産力強化」、「持続可能な農業の展開」及び「農業の持続性を支える農山村の振興」という基本方向に沿って施策を展開します。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
■我が国を先導する農業の生産力強化 ○我が国の農業を先導するイノベーション及び農業生産力を支える経営基盤の強化 ➤GPSガイダンスシステム、農業用ドローンの導入、ICT技術を活用した大型農作業機械の導入等のスマート農業を推進することにより、生産コストの低減、高品質生産、担い手への農地の利用集積を促進	国、道	➤物流システム構築に向けた取組の推進【官民共創の取組】 ・中継輸送・共同輸送の実証実験の実施 ・物流事業者間のマッチングモデル「ロジスク」の開催等 ■持続可能な農業の展開 ○持続的な生産体制の構築 ➤スマート技術や新たな生産技術の活用による環境負荷の軽減	国、道、市町村、民間 〃
○農業生産力を強化する生産基盤の整備・確保 ➤土壌改良と排水不良を改善し、農地の有効活用のための汎用化、土地生産性の向上、農業生産額の拡大を推進 ・直轄明渠排水事業（風連多寄地区）の推進	〃	■農業の持続性を支える農山村の振興 ○農山の自然環境・景観・文化の保全・継承 ➤「わが村は美しく－北海道」運動、食育、木育等の地域活動の展開や農山に対する理解醸成【官民共創の取組】	〃
➤基幹的な農業水利施設の戦略的な保全管理を進め、施設の長寿命化やライフサイクルコスト低減を推進 ・国営かんがい排水事業（共栄近文二期地区）の推進 ・国営施設応急対策事業（鳥沼宇文地区）の推進	〃	【官民共創の取組】 ・道北の持続可能な物流システム構築に向けた取組の推進（上川・宗谷管内） 取組内容：中継輸送・共同輸送の実証実験の実施、物流事業者間のマッチングモデル「ロジスク」の開催等 推進体制：共同輸送・中継輸送実装研究会（国、道、市町村、民間）	
➤ほ場の大区画化に併せ、水利用の高度化や水管理の高度化を図るため、水路のパイプライン化やＩＣＴの導入等による新たな農業水利システムの構築等を推進し、作業効率の向上や水管理の省力化を通じて、維持管理労力の低減を推進 ・国営緊急農地再編整備事業（愛別地区、大雪東川第一地区、旭東東神楽地区、大雪東川第二地区、旭東地区）の推進	〃		
➤スピーディーな物流を実現させ、安全・確実に農産 めの道路整備の推進 ・北海道縦貫自動車道（士別剣淵～名寄）の推進 ・旭川十勝道路（富良野北道路）の推進 ・国道４０号音威子府バイパス（道路名：音中道路）の推進（R7年度開通予定） ・概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査）（北海道縦貫自動車道（中川～天塩）、旭川十勝道路(上富良野～中富良野)）	道、市町	・「わが村は美しく－北海道」運動の推進 取組内容：住民主体の地域活性化活動支援、食育等の地域活動や農山漁村に対する理解醸成 推進体制：国、道、市町村、民間 ・~~道北地域づくりアクションプランの推進~~広域連携共創の取組（上川管内） 取組内容：令和６年度に開催した道北地域づくりワークショップにて作成されたアクションプランの実行 推進体制：国、道、市町村、民間	

完成後の道路名を追記

R7年度からの取組に合わせた名称へ更新

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

Ⅲ 地域重点プロジェクト

2－（1）、4－（1）
道北広域観光地域づくりプロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道北連携地域　（1/3）

2　観光関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　2　多様な魅力あふれる観光の振興
4　離島関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　4　離島地域の振興

【プロジェクトの概要】
観光立国を先導する世界トップクラスの観光地域づくりに向け、「世界市場に向けた新たな観光コンテンツの創出・拡充と稼ぐ力の向上」、「多様な旅行者の地方部への誘客に向けた安全・安心な受入環境整備」及び「自然環境の保全と観光が両立した持続可能な観光地域づくり」という基本的方向に沿って施策を展開します。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
■世界市場に向けた新たな観光コンテンツの創出・拡充と稼ぐ力の向上		・北海道縦貫自動車道（士別剣淵～名寄）の推進	
○道北の資源・特性を活かした新たな観光コンテンツの創出・拡充		・旭川十勝道路（富良野北道路）の推進	
➢景観に配慮した道路整備の推進	国、道、市町村	・国道40号音威子府バイパス（道路名：音中道路）の推進（R7年度開通予定）	
➢食のブランド力向上のための、農漁村環境 ・景観に配慮した生産基盤整備の推進	〃	・概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査）(北海道縦貫自動車道（中川～天塩）、旭川十勝道路(上富良野～中富良野))	
・国営緊急農地再編整備事業（愛別地区、大雪東川第一地区、旭東東神楽地区、大雪東川第二地区、旭東地区）の推進		・国道452号五稜道路の推進	
・国営かんがい排水事業（共栄近文二期地区）の推進		・国道40号天塩防災の推進	
・国営施設応急対策事業（鳥沼宇文地区）の推進		・国道232号小平防災の推進	
・直轄明渠排水事業（風連多寄地区）の推進		・国道239号霧立防災の推進	
・国営農地再編整備事業（東宗谷地区）（R6完了予定）の推進		・国道238号浜猿防災の推進（R6.12.3 部分開通済）	
・国営総合農地防災事業（産士地区、勇知地区、幌延地区）の推進		・国道40号稚内港電線共同溝の推進	
➢まちづくりと一体となった 魅力ある水辺空間の創出及び「かわたびほっかいどう」プロジェクトの推進【官民共創の取組】	国、道、市町村、民間	・国道238号幌別橋架替の推進	
➢世界的に価値ある自然資源としてのサロベツ原野の保全、再生	〃	・観光地へのアクセス向上に資する航路の整備の推進（留萌港）	
➢北海道遺産である天塩川における環境整備の推進	〃	・北防波堤ドーム予防保全事業の推進(稚内港)	
・天塩川下流自然再生事業の推進		・船舶の安全航行を確保し、ゲートウェイ機能を強化する防波堤等の整備の推進（沓形港・香深港）	
○観光消費額・観光消費額単価の向上に資する高付加価値な観光の推進及び新たな観光スタイルの受入環境整備		○多様な旅行者が安全・安心に旅行できる環境の創出	
➢移動を含めて楽しむドライブ観光やサイクルツーリズム、河川空間やインフラを活用したツーリズム、自然体験等を含むアドベンチャートラベル等、地域資源を活用した観光振興に向けた環境の創出	国、道、市町村、民間	➢広域観光周遊ルート形成に向けた観光地点間の連携強化と外国人観光客の文化習慣に配慮した受入環境や観光案内の充実	国、道、市町村、民間
・サイクルツーリズム（きた北海道、石狩川流域圏、富良野・占冠、オロロンルート）に関する取組【官民共創の取組】		➢河川空間の利用者に配慮した河川整備の推進	国、道、市町村
		➢無電柱化【官民共創の取組】、交通安全対策の推進	〃
		➢外国人客の更なる増加に向けたインフラ整備	〃
■多様な旅行者の地方部への誘客に向けた安全・安心な受入環境整備			
○ゲートウェイ機能の強化と地方部への交通アクセスの改善			
➢観光地へのアクセスや観光地間の周遊の利便性向上のためのゲートウェイ（空港、港湾）機能、ネットワーク（高規格道路網等）機能の強化や整備	国、道、市町村		

完成後の道路名を追記

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

2－（1）、4－（1）
道北広域観光地域づくりプロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道北連携地域　**（2/3）**

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
■自然環境・文化の保全と観光が両立した持続可能な観光地域づくり ○多様な主体との連携による地域資源を活用した持続可能な観光地域づくりの推進 ➤シーニックバイウェイ活動団体と連携した美しい景観づくり、魅力ある観光空間づくりの促進【官民共創の取組】 ➤地域の価値創造力を高める多様な人材の広域的・横断的な支援・協働体制として、地域パートナーシップ活動を展開 ➤水産業と観光の連携など水産業を核とした地域振興方針であるマリンビジョンの推進【官民共創の取組】 ➤地域住民とともに、みなとを活用した交流拠点を形成し、地域の賑わい創出を図る北海道みなとオアシスの促進【官民共創の取組】 ➤地域の景観、交流など地域住民主体の地域活性化活動を支援する「わが村は美しく－北海道」の推進【官民共創の取組】 ➤まちづくりと一体となったかわまちづくりの取組【官民共創の取組】 ・天塩かわまちづくり ・名寄川地区かわまちづくり ・旭川駅周辺かわまちづくり ・南富良野町かわまちづくり（札幌開発建設部） 【官民共創の取組】 ・「かわたびほっかいどう」プロジェクトの推進 取組内容：地域と連携し、魅力的な水辺空間の創出、水辺利活用を促進し、北海道らしい地域づくり・観光振興に貢献する「かわたびほっかいどう」を推進 推進体制：国、市町村、民間 ・サイクルツーリズムに関する取組（きた北海道、石狩川流域圏、富良野・占冠、オロロンルート） 取組内容：自転車の走行環境、受入環境の改善・充実を図るための方策や、サイクリストも参画した効果的な情報発信に取り組む 推進体制：協議会（国、道、市町村、民間）	国、道、市町村、民間 〃 〃 〃 〃 〃	・無電柱化の推進（留萌市、稚内市、富良野市、増毛町、浜頓別町） 取組内容：無電柱化により道路の防災性の向上、通行空間の安全性・快適性確保、良好な景観形成を推進 推進体制：道路管理者、電線管理者、市町村 ・シーニックバイウェイ活動団体と連携した美しい景観づくり、魅力ある観光空間づくりの促進（大雪・富良野ルート、天塩川シーニックバイウェイ、宗谷シーニックバイウェイ、萌える天北オロロンルート） 取組内容：景観をはじめとした地域資源の保全・改善の取組、美しい景観づくり、魅力ある観光空間づくり、活力ある地域づくりを推進 推進体制：ルート運営代表者会議（民間活動団体）、ルート運営行政連絡会議（国、道、市町村） ・北海道マリンビジョンの推進（苫前地域、遠別地域、抜海地域、東浦地域、利尻地域、礼文地域） 取組内容：「地域マリンビジョン」に基づく、衛生管理強化、ブランド化の推進、水産物の安定供給、食育、オーナー制度、観光との連携等 推進体制：地域協議会（市町村、民間）国 ・みなとオアシスの促進（るもい、わっかない、りしりとう・おしどまり、りしりとう・くつがた、れぶん） 取組内容：地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進 推進体制：設置者（市町村、民間）、国 ・「わが村は美しく－北海道」運動の推進 取組内容：住民主体の地域活性化活動支援、食育等の地域活動の展開や農山漁村に対する理解醸成 推進体制：国、道、市町村、民間	

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

2－（1）、4－（1）
道北広域観光地域づくりプロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道北連携地域　（3/3）

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
【官民共創の取組】 ・「かわまちづくり」の推進（天塩町、名寄川地区、旭川駅周辺、南富良野町） 取組内容：「河川空間」と「まち空間」が融合した良好な空間を形成し、河川空間を活かした地域の賑わい創出 推進体制：協議会等（市町村、民間）、国、道 ・「地域共創インフラツアー」の推進 取組内容：「インフラが支えた地域発展の歴史」を柱に、地域の「歴史、産業、文化、食」といった様々な要素を取り入れ、関係機関と連携してツアーを実施 推進体制：国、道、市町村、施設管理者等、旅行業者 ・留萌地域ツーリズム勉強会の取組 取組内容：地域における観光地域づくりを担う人材の育成 推進体制：留萌地域ツーリズム勉強会(学識者、国、道、市町村、民間) ・ダム監査廊等を活用した日本酒貯蔵（大雪ダム、留萌ダム） 取組内容：ダム施設内での日本酒の貯蔵熟成による価値向上 推進体制：国、道、酒蔵会社 ・宗谷管内の「官民連携プラットフォーム」の構築 取組内容：宗谷管内の価値を高めるとともに、地域が直面する様々な課題の解決を図ることを目的として、多様な施策の実施主体による官民連携のプラットフォームを構築する。 ①：宗谷管内の民間人を主体とした会議において意見交換を行い、取り組むべき年間のテーマを検討する。 ②：会議の検討結果等について、宗谷総合振興局及び管内自治体に情報共有し、宗谷地域づくり連携会議において、テーマについて意見交換を行う。 ③：上記①及び②の意見交換の結果を基に、シンポジウムを開催する。 推進体制：国、道、市町村、民間		・「十勝岳インフラジオツーリズム」の推進 取組内容：インフラツーリズム魅力倍増プロジェクトに選定された「白金青い池と十勝岳火山砂防情報センター」の取組を基礎として、関係機関と連携して持続可能な観光地域を推進 推進体制：国、道、市町村、十勝岳ジオパーク、観光協会 ・~~道北地域づくりアクションプランの推進~~広域連携共創の取組（上川管内） 取組内容：令和６年度に開催した道北地域づくりワークショップにて作成されたアクションプランの実行 推進体制：国、道、市町村、民間	

R7年度からの取組に合わせた名称へ更新

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

3－（1）
ゼロカーボン北海道の実現及び自然共生社会・循環型社会の形成プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道北連携地域　（1/2）

3　環境・地域づくり・暮らし関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　3　豊かな自然環境との調和と、安全・安心な地域づくり

【プロジェクトの概要】
　地球温暖化対策を先導するゼロカーボン北海道の実現及び自然共生社会・循環型社会の形成に向け、「道北の地域特性を活かした持続可能な脱炭素社会の形成」及び「道北の特性を活かした自然共生社会の形成」という基本的方向に沿って施策を展開します。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
■道北の地域特性を活かした持続可能な脱炭素社会の形成		・サンルダムにおけるダム湖周辺環境保全の推進	
○再生可能エネルギーの導入拡大		・魚類等の生息環境の保全・改善、魚類の移動の連続性確保	
➤再生可能エネルギーの導入や地域分散型エネルギーシステムの導入の促進	国、道、市町村、民間	➤まちづくりと一体となったかわまちづくりの取組【官民共創の取組】	国、道、市町村、民間
・ＭＩＺＢＥステーションへの太陽光発電設備の設置（札幌開発建部・幾寅地区）		・天塩かわまちづくり	
・農業用水を用いた小水力発電の実施（当麻永山		・名寄川地区かわまちづくり	
○徹底した省エネルギーとエネルギー転換		・旭川駅周辺かわまちづくり	
➤交通・物流円滑化等の環境負荷軽減に資するイン		・南富良野町かわまちづくり（札幌開発建設部）	
・北海道縦貫自動車道（士別剣淵～名寄）の推進	国、道、市町村	➤河川を身近な自然体験の場として活用するため、良好な水辺環境を整備します。	〃
・国道40号音威子府バイパス（道路名：音中道路）の推進（R7年度開通予定）		➤多様な動植物の生息環境を確保するため、汽水環境の再生を推進	国、道、市町村
・旭川十勝道路（富良野北道路）の推進		➤北海道遺産である天塩川における魚類の移動の連続性確保	国、道
・概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査）（北海道縦貫自動車道（中川～天塩）、旭川十勝道路(上富良野～中富良野)）		・魚類等の移動の連続性確保及び生息環境の保全・創出に向けた調査・検討の推進（天塩川流域）	
		・魚類等の移動の連続性及び生息環境の保全の推進（天塩川下流）	
○CO２吸収力の発揮		➤天塩川における下流汽水域の環境保全整備、旧川（河川改修等により水が流れていない昔の河道）の環境整備【官民共創の取組】	国
➤公共事業におけるブルーカーボン生態系創出【官民共創の取組】		・汽水域等の環境整備の推進（天塩川下流）	
・島防波堤背後に藻場造成フィールドを創出（雄冬漁港）	国、道、市町村、民間	➤農業とサロベツ湿原の共生に、農地緩衝区域や沈砂池を設置（幌延地区）	国、市町村
■道北の特性を活かした自然共生社会の形成		○生物多様性の保全	
○官民一体となったグリーンインフラの取組の推進		➤水生生物の生息環境に配慮した構造の防波堤などの整備を図る。	国
➤河川・ダム湖等の水辺周辺の緑の保全を図るとともに、多様な生物種の生息・生育環境の確保を図る多自然川づくりの推進	国、道、市町村、民間	➤農業用排水路において、保全対象生物への影響に配慮した護岸形式による整備	〃
・魚類等の生息・産卵環境の復元に配慮した河床洗掘対策（石狩川上流南永山地区）の推進		・国営総合農地防災事業（産士地区、幌延地区）の推進	
・水際の多様化に配慮した河道掘削と河岸保護（石狩川上流辺別川地区、天塩川上流美深地区）の推進			

完成後の道路名を追記

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

Ⅲ 地域重点プロジェクト

3－（1）
ゼロカーボン北海道の実現及び自然共生社会・循環型社会の形成プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道北連携地域

R7年度からの取組に合わせた名称へ更新

主な取組	実施主体	主な取組	
■資源を最大限に利活用する循環型社会の形成 ○廃棄物等の有効利用 ➤建設発生土等の有効利用の促進及び普及啓発 ・資源バンク「土砂バンク」「刈草バンク」、「木材バンク」の活用 ➤建設副産物における付加価値の高い再生材へのリサイクルの促進など建設リサイクルの「質」の向上 ・建設リサイクル推進計画2020～「質」を重視するリサイクルへ～の推進 【官民共創の取組】 ・「かわまちづくり」の推進（天塩町、名寄川地区、旭川駅周辺、南富良野町） 取組内容：「河川空間」と「まち空間」が融合した良好な空間を形成し、河川空間を活かした地域の賑わい創出 推進体制：協議会等（市町村、民間）、国、道 ・天塩川における下流汽水域の環境保全 取組内容：汽水性底生生物が生息生育できる多様な汽水環境の回復、観光や漁業など河川を利活用する地域産業の発展、河川利用と河川環境との共存・共生 推進体制：有識者、地元住民、漁業関係者、行政機関 ・ブルーカーボン生態系の創出（増毛港、雄冬漁港） 取組内容：防波堤等の整備にあたり、藻場を創出することにより、CO2の吸収源としての効果を発揮 推進体制：港湾管理者、漁港管理者、海岸施設管理者、民間、漁業関係者 ・宗谷管内ブルーカーホン情報共有のための「プラットフォーム」の構築 取組内容：宗谷管内の水産業における「ブルーカーホン」に関する構想 ・取組の情報共有及び意見交換・勉強会・セミナーを通じて「共創」発掘の場とするプラットフォーム構築を目指す。 推進体制：国、道、市町村、民間	国、道、市町村、民間 〃	・道北地域づくりアクションプランの推進広域連携共創の取組（上川管内） 取組内容：令和６年度に開催した道北地域づくりワークショップにて作成されたアクションプランの実行 推進体制：国、道、市町村、民間	

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

Ⅲ 地域重点プロジェクト

3－（2）、5－（2）
生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靭な国土づくりプロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道北連携地域　（1/2）

3　環境・地域づくり・暮らし関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　3　豊かな自然環境との調和と、安全・安心な地域づくり
5　社会基盤関連プロジェクト／《地域のめざす姿》　5　生活や産業を支える交通・情報ネットワークの形成

【プロジェクトの概要】
生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靭な国土づくりに向け、「気候変動に伴い激甚化する水災害に対する道北の地域特性を踏まえた流域治水の推進」、「大規模災害に対する生産・社会基盤の強靭化」及び「冬期災害や複合災害に対する防災力の強化」という基本的方向に沿って施策を展開します。

主な取組	実施主体
■気候変動に伴い激甚化する水災害に対する道北の地域特性を踏まえた流域治水の推進	
○堤防、ダム等の整備	
➤近年被災した石狩川・留萌川及び天塩川における再度災害を防止する対策等の推進	国、道、市町村
➤水害等から人命と財産を守る河川改修、ダム等の整備促進	国、道
・石狩川上流での河川改修の推進（河道掘削・樹木伐採、堤防整備、河床低下対策等）	
・天塩川上流での改修の推進（河道掘削・樹木伐採、堤防整備等）	
・天塩川下流での河川改修の推進（河道掘削、樹木伐採、堤防整備）	
・留萌川での河川改修の推進（河道掘削、導流堤改築）	
・空知川での河川改修の推進（堤防整備、盛土造成・水防センター等・札幌開発建設部）	
・雨竜川での河川改修の推進（河道掘削、樹木伐採等・札幌開発建設部）	
・雨竜川ダム再生事業（札幌開発建設部）	
➤災害時における水防活動や災害復旧のための拠点の整備	
➤農業用ダムや頭首工改修等による農地の洪水災害の未然防止	
・直轄明渠排水事業（風連多寄地区）の推進	
・国営かんがい排水事業（共栄近文二期地区）の推進	
・国営緊急農地再編整備事業（愛別地区、大雪東川第一地区、旭東東神楽地区、大雪東川第二地区、旭東地区）の推進	
○砂防施設、治山施設等の整備	
➤土石流から下流域の安全度を向上させるための砂防事業の推進	〃
・水系砂防事業の推進（層雲峡小学校の沢遊砂地工、白川砂防堰堤）	
○住まい方の工夫等を含む水害、土砂災害、高潮等に対するハード・ソフト一体となった事前防災対策	
➤「水防災意識社会　再構築ビジョン」に基づく取組の推進	国、道、市町村

事業を追加

主な取組	実施主体
➤流域のあらゆる関係者が協働して行う「流域治水プロジェクト2.0」の推進【官民共創の取組】	国、道、市町村、民間
■大規模災害に対する生産・社会基盤の強靭化	
○地震、津波、火山噴火等の大規模災害に備えた各種インフラ施設等の整備及び耐災害性強化	
➤十勝岳の火山泥流対策として、砂防施設の整備促進	国
・火山砂防事業の推進（美瑛川床固工群、美瑛川第２号堰堤改築、尻無沢川第３号堰堤改築）	
➤法面対策、耐震補強、豪雨対策、越波対策、予防保全事業等による安全快適な道づくりの推進	国、道、市町村
➤船舶を波浪から守る防波堤などの外郭施設の整備	国
・港湾物流の効率化及び安全性向上のための防波堤等の整備の推進（留萌港、増毛港、羽幌港、天塩港、枝幸港、鴛泊港、沓形港、香深港）	
・漁船航行の安全性向上のための防波堤整備の推進(遠別漁港)	
・防波堤の整備推進（礼文西漁港）	
○道路の広域ネットワークの強靭化	
➤道路の防災、老朽化対策、無電柱化【官民共創の取組】、代替性確保のための道路ネットワーク整備の推進	国、道、市町村
・北海道縦貫自動車道（士別剣淵～名寄）の推進	
・旭川十勝道路（富良野北道路）の推進	
・国道40号音威子府バイパス（道路名：音中道路）の推進（R7年度開通予定）	
・概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査）（北海道縦貫自動車道（中川～天塩）、旭川十勝道路(上富良野～中富良野)）	
・国道452号五稜道路の推進	
・国道39号比布大橋架替の推進	
・国道237号湯の沢橋架替の推進	

完成後の道路名を追記

事業を追加

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

Ⅲ 地域重点プロジェクト

3－（2）、5－（2）
生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靭な国土づくりプロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道北連携地域　（2/2）

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
・国道40号天塩防災の推進 ・国道232号小平防災の推進 ・国道239号霧立防災の推進 ・国道238号浜猿防災の推進（R6.12.3 部分開通済） ・国道38号富良野電線共同溝の推進 ・国道40号稚内港電線共同溝の推進 ・国道238号幌別橋架替の推進	国、道、市町村 〃 〃 	取組内容：集水域から氾濫域にわたる流域のあらゆる関係者で水災害対策を推進 推進体制：流域治水協議会｛国、道、市町村)、民間 ・無電柱化の推進（留萌市、稚内市、富良野市、増毛町、浜頓別町） 取組内容：無電柱化により道路の防災性の向上、通行空間の安全性・快適性確保、良好な景観形成を推進 推進体制：道路管理者、電線管理者、市町村	
○関係機関が連携した防災教育、防災訓練等の防災対応力の充実・強化 ➤迅速かつ円滑な災害対応に向けた防災関係機関の連携強化 ➤空知川幾寅地区における水位周知河川等への指定、浸水想定区域図の公表、避難勧告等発令に着目したタイムラインの作成など、住民避難を促すためのソフト対策を推進 ➤ハザードマップ作成･普及支援や講習会実施等地方公共団体の防災力向上推進 ➤防災教育・指導者養成支援や防災訓練実施等地域との協働による減災・防災対策の取組 ➤十勝岳の観測監視体制の充実 ➤十勝岳周辺地域の防災意識向上方策の推進（防災学習教室・施設見学会の開催）【官民共創の取組】 ➤十勝岳火山噴火緊急減災対策砂防計画策定 ➤十勝岳火山減災行動ワーキンググループの開催 ➤防災関係機関が連携した災害対策を支援するための防災情報共有化推進 ➤「道の駅」の防災機能強化の推進	国、道、市町村、民間 国 国、道 〃 〃 国、道、市町村 国 国 	・「十勝岳インフラジオツーリズム」の推進 取組内容：インフラツーリズム魅力倍増プロジェクトに選定された「白金青い池と十勝岳火山砂防情報センター」の取組を基礎として、関係機関と連携して持続可能な観光地域づくりを推進 推進体制：国、道、市町村、十勝岳ジオパーク、観光協会 ・地域FM局との非常放送に関する協定（留萌管内・宗谷管内） 取組内容：災害緊急事態等における地域住民及び道路利用者への情報提供 推進体制：国、コミュニティFM局 ・宗谷管内の「官民連携プラットフォーム」の構築 取組内容：宗谷管内の価値を高めるとともに、地域が直面する様々な課題の解決を図ることを目的として、多様な施策の実施主体による官民連携のプラットフォームを構築する。 ①：宗谷管内の民間人を主体とした会議において意見交換を行い、取り組むべき年間のテーマを検討する。 ②：会議の検討結果等について、宗谷総合振興局及び管内自治体に情報共有し、宗谷地域づくり連携会議にて、テーマについて意見交換を行う。 ③：上記①及び②の意見交換の結果を基に、シンポ を開催する。 推進体制：国、道、市町村、民間	
○ＴＥＣ－ＦＯＲＣＥ等による技術的な支援 ➤現地情報連絡員（リエゾン）、緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）、農林水産省サポート・アドバイス・チーム（MAFF-SAT)等の派遣、除雪機械や災害対策用資機材の貸与等、きめ細やかな地域支援やバックアップ体制の強化	国、道、市町村 国		
■冬期災害や複合災害に対する防災力の強化 ○幹線道路等の持続可能な除排雪等の推進 ➤冬期間の猛烈な地吹雪などによる通行止め解消や交通事故防止のため、効率的な除排雪の実施や、雪崩防止施設、防雪林等の整備 ➤冬期間における稚内空港の信頼性向上に資する就航率改善対策		・~~道北地域づくりアクションプランの推進~~広域連携共創の取組（上川管内） 取組内容：令和６年度に開催した道北地域づくりワークショップにて作成されたアクションプランの実行 推進体制：国、道、市町村、民間	
【官民共創の取組】 ・流域治水プロジェクト2.0の推進			

R7年度からの取組に合わせた名称へ更新

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

Ⅲ 地域重点プロジェクト

5－（1）
北海道型地域構造を支える人流・物流ネットワーク形成プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道北連携地域　（1/2）

5　社会基盤関連プロジェクト　／《地域のめざす姿》　5　生活や産業を支える交通・情報ネットワークの形成

【プロジェクトの概要】
北海道型地域構造を支え、世界を見据えた人流・物流ネットワークの形成に向け、「広域分散型社会を支える交通ネットワークの形成」及び「産業を支える物流基盤の整備と物流システムの維持・効率化」という基本的方向に沿って施策を展開します。

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
■広域分散型社会を支える交通ネットワークの形成 ○ミッシングリンクの早期解消等のいまだ接続されて 方部を接続する高規格道路等の交通ネットワーク整 ➤道央地域、旭川及び他の地域とのアクセス強化を 道路を始めとする基幹的なネットワークの整備を推 ・北海道縦貫自動車道（士別剣淵～名寄）の推進 ・国道40号音威子府バイパス（道路名：音中道路）の推進（R7年度開通予定） ・旭川十勝道路（富良野北道路）の推進 ・概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査）（北海道縦貫自動車道（中川～天塩）、旭川十勝道路(上富良野～中富良野)） ➤救急医療機関へのアクセス時間を短縮する道路整備を推進 ➤地域の多様な主体が連携・協働した「共創」を推進するため、交流拠点である港湾や空港の整備を推進 ➤渋滞解消に向けた道路整備など、都心部へのアクセスの改善を推進 ■産業を支える物流基盤の整備と物流システムの維持・効率化 ○農水産物等の輸送を支える道路の整備 ➤港湾、空港や物流拠点・生産拠点へのアクセスを強化 ・国道452号五稜道路の推進 ・国道40号天塩防災の推進 ・国道232号小平防災の推進 ・国道239号霧立防災の推進 ・国道238号浜猿防災の推進（R6.12.3 部分開通済） ○輸出入・移出入の拠点となる港湾施設の整備 ➤地域の産業や生活を支えるため、港湾の物流機能の強化、効率化を推進	国、道、市町村 〃 国、市町村 国、道、市町村 〃 〃	・港湾物流の効率化及び安全性向上のための防波堤等の整備の推進（留萌港、増毛港、天塩港） ・小型船だまり整備の推進（羽幌港） ・港湾物流の円滑化、港内静穏渡の確保等、港湾の効率的な利用を図るための物揚場、岸壁、防波堤等の整備の推進（宗谷港、枝幸港、鴛泊港、沓形港、香深港） ○中継輸送、共同輸送等の実現等による生産空間に住み続けられる持続可能なサプライチェーンの構築 ➤物流システム構築に向けた取組を推進【官民共創の取組】 ・中継輸送・共同輸送の実証実験の実施 ・物流事業者間のマッチングモデル「ロジスク」の開催等 【官民共創の取組】 ・道北の持続可能な物流システム構築に向けた取組の推進（上川・宗谷管内） 取組内容：中継輸送・共同輸送の実証実験の実施、物流事業者 ッチングモデル「ロジスク」の開催等 推進体制：共同輸送・中継輸送実装研究会（国、道、市町村 ・~~道北地域づくりアクションプランの推進~~広域連携共創の取組（上川管内） 取組内容：令和６年度に開催した道北地域づくりワークショップにて作成されたアクションプランの実行 推進主体：国、道、市町村、民間	国、道、市町村、民間

完成後の道路名を追記

R7年度からの取組に合わせた名称へ更新

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

5－（1）
北海道型地域構造を支える人流・物流ネットワーク形成プロジェクト　／推進主体：国　■推進エリア：道北連携地域　**（2/2）**

主な取組	実施主体	主な取組	実施主体
【官民共創の取組】 ・宗谷管内の「官民連携プラットフォーム」の構築 取組内容：宗谷管内の価値を高めるとともに、地域が直面する様々な課題の解決を図ることを目的として、多様な施策の実施主体による官民連携のプラットフォームを構築する。 ①：宗谷管内の民間人を主体とした会議において意見交換を行い、取り組むべき年間のテーマを検討する。 ②：会議の検討結果等について、宗谷総合振興局及び管内自治体に情報共有し、宗谷地域づくり連携会議において、テーマについて意見交換を行う。 ③：上記①及び②の意見交換の結果を基に、シンポジウムを開催する。 推進体制：国、道、市町村、民間			